

# 点検・調整はお掃除から (🚲🚲では簡単な掃除方法を検討しています)

【 汚れがひどくならないうちにブラシ(100均一で入手)でほこりを払う 】

ネジ類・部品のゆるみ、調整のくるい、オイル切れを確認しながらブラッシング。気が付いたらすぐに調整や、油を注し、手入れをします。仕上げは、濡れティッシュなどで拭いておくにより綺麗。塗装面は自動車ワックスかけ。

**【注意】油が付いている部分の汚れは拭いたり、中性洗剤で洗浄し、新たに注油する。**



にぎり回りの細いすき間



ハンドルのほこり



ナットなどの部品のほこり



ブレーキ回り



泥よけのほこり



ネジの回り



チェーンケース



フレーム



リムのよごれ



スポーク



部品もきれいにしよう



**× 油が付いている部分はブラシをかけないで!**

**◎ 仕上げは拭いておく!**



× チェーンはやらない



× ギヤ部分はやらない



汚れのひどいところは拭いておこう



## 【一般に紹介されている洗車方法】

- 高圧洗浄水洗いはいけません。
- 洗剤を用いる場合は中性の台所用洗剤を使います。
- ブラシは自転車を傷つけないやわらかいもの。
- たくさん水をかけた場合は、自転車を逆にするなどフレーム内の水も抜きます。
- チェーンや注油箇所自転車油を付けておきます。
- 塗装面は自動車用のワックスをかけてもよい。
- さびは、サビ取り剤が販売されています。説明書に従い使用します。